

学びのストーリー

- ◎じゅういさんって何をしている人か知っていますか？
- ・どうぶつのお医者さんのことです。
 - ・動物の病気やけがを治したりする仕事です。
- ◎ここでは「どうぶつ園の」って書いてあるけど？
- ・動物園に住んでいる動物だけを診るお医者さんってことかな？

1次

①どうぶつ園のじゅういさんって何をするの？

- ◎動物園の獣医さんは何をしているのかな？
- ・動物園に住んでいる動物の治療や検査をしています。
- ◎みんなが想像していた仕事をしていましたか？
- では、ここまで読んでみた感想をおしえてください
- ・じゅういさんは自分たちにできないことができてすごい。
 - ・すごいところがいっぱいありそう
 - ・獣医さんはお仕事やすることがたくさんあることが分かった。
- ◎仕事がたくさんあるんだ。次は獣医さんの1日のスケジュールをみていていこうか。

2次

②じゅういさんの1日のスケジュールを整理しよう。

- ◎獣医さんは1日にどんな仕事をしたのかな？
- ・朝は見回りをします。
 - ・見回りが終わったら、いのししの赤ちゃんの検査に行きます。
 - ・お昼前には病院に戻ってにほんざるを診て、それが終わったらワラビーの家に行くよ。
 - ・動物園を出る前にシャワーを浴びるって書いてあるよ。病気のもとになるものを外に出さないって書いてありました。
- ◎獣医さんの仕事には、それぞれ理由や工夫があるってこと？

③～⑨じゅういさんのしごとのりゆうやくふうをさがそう。

- ◎それぞれの仕事をする理由や工夫は何だろう。

いつ	理由	工夫
③朝	病気にすぐ気付けるからなど	動物に顔を覚えてもらう
④見回りが終わるころ	赤ちゃんがいるから	えさを食べさせる
⑤お昼前	薬を飲まないから	薬を粉にする
⑥お昼すぎ	治療をする予定だったから	飼育員さんに抑えてもらう
⑦夕方	ボールペンを飲み込んだから	
⑧1日の仕事の終わり	よりよい治療をするため	日記をつける
⑨動物園を出る前	病気のもとを外に出さないため	お風呂に入る

- ◎今日見つけた「獣医さんのすごいポイント」を教えてください。
- ・薬が苦手な猿に薬を飲ませたことです。自分では思いつかない工夫を考えていてすごい。
 - ・1日の終わりに日記を書いていることです。仕事で疲れているのにすごい。私は学校からかえったらすぐに休んでしまうからです。

3次

⑩⑪ 心に残っている獣医さんのすごいポイントをみんなに紹介しよう。

- ・歯茎の腫れたワラビーの治療です。なぜなら、いたいから暴れると書いてあったからです。私なら怖くてできないかもしれないです。
- ・仕事終わりに日記を書いていることです。自分も書いているので少し気持ちが分かったからです。

願う子どもの姿

- ・文章の内容と自分の経験を比べ、考えが深まったり、新たなことに気付いたりする姿。
- ・時間的な順序を考えながら、文章の内容の大体を捉える姿。

授業デザイン

自己調整

単元のゴールイメージをつくることで、見通しをもって取り組み、学習への必要感を感じさせる。

手立てや概念

題名読みを通して、獣医という仕事のイメージの共有をする。また、動物園の場合はどうなのか考えさせる。

響き合う

獣医さんの仕事について問い返すことで、その大変さやすごさに注目するよう促す。

響き合う

「～から」などの理由を表す言葉に注目している児童を認め、叙述に沿って考えさせる。

手立てや概念

「朝」「見回りが終わるころ」「お昼前」など時間の順序を表す言葉をもとにして仕事の順番を捉える。

手立てや概念

本文の「いつ」「仕事の内容」「理由」「工夫」それぞれに線を引かせることで、文章の構成をつかませる。

高め合う

学習の終わりに、「獣医さんのすごいポイント」を書かせることで、獣医の仕事に対するの思いや考え、自分と比べてみて気が付いたことを振り返る時間を設ける。

手立てや概念

獣医さんの仕事について、自分の体験と比べて考えている児童を認めることで、すごいポイントの視点や考え方が浸透するようにする。

手立てや概念

学習の足跡を提示しておくことで、前時までの内容をいつでも振り返ることができるようにしておく。

自己調整

学びの交流を通して、他者の意見を受容することで新たな発見に気付かせる。

評価規準・評価方法

【主体】

○教材文を読んで、交流をしていく中で、見通しをもって学習を進めていこうとしている。（発言）

【知・技】

○文の中の主語・述語の関係に気付いている。（記述・発言）

【思・判・表】

○時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えている。（記述・発言）
○文章の内容と自分との体験を結び付けて感想をもっている。（記述・発言）

【主体】

○これまでの学習を生かして、文章を読んで考えたことを話そうとしている。（記述・ノート）